

COMMUNITY PAPER
5叉路
OSARO

2010.9.1 №.138号 (創刊1981.7)

**— ASABU 5叉路 —**

北40条西5丁目に建っていた石橋さん自宅裏の一枚です。貸し店舗に建替えてから「ラルズマート」や現在は「ブックオフ」が営業中。右手のクレーン車は地下鉄工事中(完成は昭和51年)と思われます。

5叉路では昔の麻生を探しています。写真や資料の提供をお待ちしています。

亞麻の花咲く手づくりの祭り

早いもので、「健康と敬老」をテーマに麻生の食文化づくりになればとスタートした「あさぶ亞麻そば祭り」は今年で7回目を数えます。

地域に欠かせない亞麻工場の歴史を受継ぎ、次代へ続いてと願う祭りに対する地域の理解や支援・協力の証しが根付いたようです。

食料自給率40%の我が国が消費する「そば粉」の8割以上は中国などからの輸入で、新そばがメニューに登場するのは11月頃からと言われていますが、この日に登場するのは北海道産の新そばと麻生でしか食べられない亞麻の種子を食材にする特別仕立ての盛りそばです。

しかも、「北そば会」そば打ち有段者が会場で手打ちして茹で上げる、美味しい筈が無い！そばの味わいにご期待ください。

「祭りそば」には「亞麻そば」と「新そば」の2種類が盛られていますので、味比べのお楽しみもありますし、お土産にお持ち帰りも戴けます。

9月第2日曜日の12日は是非祭り会場にお越しください。子育てや高齢世代を応援する「あさぶ活き・粋まつり」も同時開催中です。

第7回あさぶ亞麻そば祭り

日 時：平成22年9月12日(日)
11時から15時まで

場 所：麻生地区会館(北39条西5丁目・
麻生総合センター2階)

主 催：麻生商店街振興組合、麻生連合町内会
後 援：札幌市北区、北食品衛生協会麻生部会
ふらっくす俱楽部

協 賛：麻生老人クラブ連合会、(有)亞麻公社
札幌市北老人福祉センター、北そば会
麻生まちづくり協議会、みなみ製粉㈱
子育て支援ワーカーズ・プチトマトシ
ニアサロン・さくらんぼ、Cafe 亞麻人
㈱ALMOND コミュニティー紙・5叉路
そば膳

特別協賛：当別町亞麻生産組合

企画運営：亞麻そば祭り実行委員会

事務局：あさぶ商店街

北区北40条西5丁目 5-25-301

TEL 707-9923、Fax 758-7345

そば会席

◎祭りそば：一人前700円*70才以上敬老者
500円

◎亞麻そば、新そば：一人前500円*当日会場

◎土産そば：それぞれお持ち帰り戴けます。

*そば汁は別途100円

○生ビール：300円、国稀酒造ほか銘酒を格安提供
○亞麻仁油サプリ、亞麻仁油ドレッシング：(株)亞
麻公社協賛

○「軽トラマーケット」：朝もぎの新鮮野菜が当別
町から届きます。

麻生オンステージ

○岳風流華道吟：麻生北町町内会会長の佐藤堂岳・
遊風ご夫妻がステージの幕開けです。詩吟に合
わせる「小原流」活け花もお楽しみください。

○津軽三味線：小学生から始めた原陽介くんの腕
前は更に上達進行中です。曲の合間にはお喋り
にも挑戦します。手拍子や掛け声でご声援くだ
さい。

○カラオケ：西条由紀さんの体調は芳しくない様
子ですが、マイクを握ると元プロ歌手の実力発
揮です。じっくりとお聞きください。

○健康体操：「スタジオ・HIGUCHI」インストラ
クターによる体操指導です。元気でない方には、
きっと朗報になると思います。

○祭りテーマ曲：「亞麻色の髪の乙女」は、亞麻の
フラワーロード構想を提唱する北区地域振興課
の代表が麻生への愛着を歌います。

○こどもバレエ：「マキ・バレエスタジオ」の可愛
い子どもたちが2回目の登場です。負けじと大
人ダンサーも出演します。ご期待ください！

○爆笑！落語：北大落語研究会「なんやわからん」
さんが十八番を披露します。「笑う門には福があ
る」、大笑いのひと時をお過ごしください。



暴力に負けない勇気、地域の輪

北海道暴力追放センター TEL 222-0200

振り込め詐欺や架空請求にご注意！必ず身近な誰かに必ず相談しましよう



暮らしの応援団を目指して

繁栄している商店街は2%以下の調査結果が示すとおり、今や「シャッター街」とも揶揄される商店街の空洞化は全国的な状況であり、経済市場から淘汰されるかのようにその姿を消しつつあります。

かつて、地域の暮らしに欠かすことの出来ない存在として活況を呈していた「商店街」は、経済不況による要因もありますが、流通革新の進捗に伴い多店舗展開を図るスーパー・コンビニ・専門量販店や郊外に出店するショッピングセンター、アウトレットモールなどの影響もあって、特に物販業種店がその競争力を失い衰退の一途を辿っています。

共通するのは、経営者の高齢化や後継者不足といわれますが、高度成長やバブル期の残影を拭えずの大資本に対抗する「商いの場」としての活性化を求め、本来は「交流の場」であるべき役割を手抜きしたことが今日の衰退を招くに至ったとの厳しい指摘です。

ますます顕著になる少子高齢化と人口減少問題を考えるとき、消費増大の可能性は少なく、商品や価格競争力だけで対抗する個店や商店街の衰退は更に進むとの予測も聞かれる一方で、地球温暖化の観点から資源循環に関心を持ち、生活の安全・安心を求めるなど「ライフスタイル」の転換を図る生活者が確実に増えています。

直面する少子高齢化社会に向けて、「暮らしの仕方」を変えようとする生活者の応援者として担うことが商店街に求められているのではないかでしょうか。

高度成長期を境に崩壊したとされる「コミュニティ」の再構築を目指して、商業者も地域生活者の一員として加わり、消費者が居るからではなく、住んでいる人の暮らしに役立つ「地域密着型」の商店街づくりが、課せられた役割の第一歩と受け止め取組んで参ります。

皆様のご理解・ご支援・ご協力を願いいたします。

麻生商店街振興組合TEL 707-9923



「地域コミュニケーション支援事業」は、商店街などが地域のコミュニケーションを深めながら、ふれあいや憩いの場を創出するためのイベントを応援する補助事業です。昨年までは「あさぶ亜麻そば祭り」が対象でしたが、今年は同時開催する「あさぶ生き・粹まつり」を少子高齢応援事業として位置づけ実施することになりました。

「札幌市北老人福祉センター」や「NPO 子育て支援ワーカーズ・プチトマト」の力強い参画で、子育てに悩みを抱えるお母さんや複雑な福祉制度の説明相談を望まれる高齢者への応援にもなればと願う取り組みです。交流の場や役立つ情報コーナーなどを設け、日頃のストレス解消や問題解決にもなればと企画いたしました。皆様のご来場をお待ちいたします。

あさぶ生き・粹まつり *平成22年度札幌市商店街等コミュニケーション事業

○子育てサロン：育児に関する相談や幼児の安全な遊び体験コーナーを設けるほか子育て体験の意見交換や情報を提供します。

○シルバーサロン：高齢生活に必要な福祉制度の説明・相談会や同年代の方の趣味作品を展示して豊かな人生の参考に供します。

○地域シンボル：亜麻工場の貴重な写真や資料と亜麻植物の開花写真など地域の魅力を紹介します。

○不要品バザー：不要になった品や読み終わった本などの物々交換や廉価販売のコーナーを設けます。

○あさぶ名物縁日：毎回売り切れ御免の「亜麻そば饅頭」や小堀博美さんが手づくりの亜麻和紙人形などを展示販売します。



5年に一度行われる国勢調査は日本に住む全ての人と世帯が対象、暮らしの様々な分野で役立つ貴重なデータになります。総務大臣が任命する守秘義務が課せられた調査員が、9月下旬から調査票と提出用封筒を配布します。

国勢調査とは、英語の Population Census(人口セ

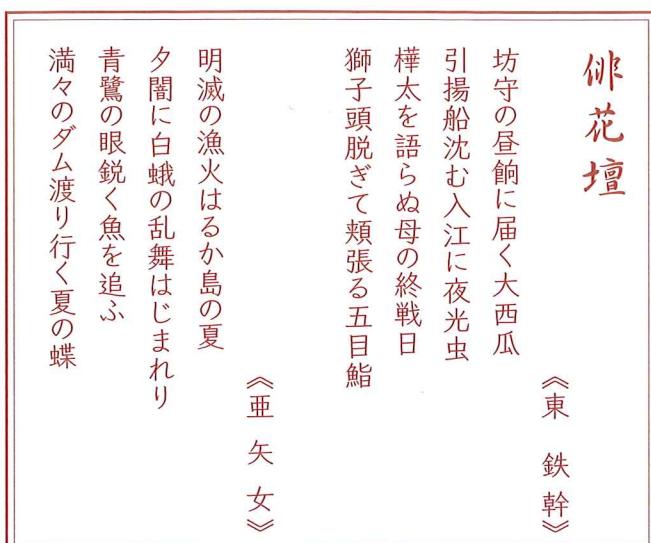
ンサス)の訳語。語源は、古代ローマの人口調査や税金の査定など行う職名からといわれています。新約聖書には、ローマ皇帝アウグストゥスがセンサスを行ったという記述が見られ、古代にさかのぼると紀元前3000年頃のバビロニアが財政目的の土地調査、紀元前3050年頃エジプトがピラミッド建設の為の人口調査、日本でも調役賦課の為、崇神天皇(10代天皇)によって人口調査が行われたと、日本書紀に記されていますが、大正9年から始まった国勢調査とは性格の異なるものだったようです。*総務省「国勢調査Web」から抜粋

「かたり調査」も横行との懸念もありますが、訪ねるのは町内会の方なので安心してご協力ください。

主役募集中！

麻生を拠点に7年目、あさぶ商店街との協働事業「Caf_亜麻人」運営をはじめ訪問保育や子育て講座などを展開する「NPO 子育て支援ワーカーズ・プチトマト」さんの精力的な活躍はすっかりお馴染みになりましたが、発足17年となる今年は「みんな集まれ！麻生のなかま！」と名付ける新たな催しを準備中です。

麻生地区会館を会場に9月25日10時から15時まで、親子の広場や似顔絵コーナーなどを設けますが、主役は応募者の方々とする試みです。様々な世代の交流の場になればと願うイベントに、遠慮なんかしないで参加してみませんか？きっと、新しい発見や出会いが貴方を待っています。



◎一芸発表会：歌や演奏、踊りや手品などの出演披露のできる方。

◎お料理自慢：得意料理やアイデア料理、自慢の漬物やおかずの発表会を行います。

◎実演・体験：ビーズアクセサリーやバルーンアートなど作り方の講師を募集！

◎展示・販売：趣味で手づくりしている作品の展示即売コーナーに出品してみませんか？とにかく、皆さんの参加出演をお待ちします。勇気を出して、是非ご応募ください。

問合せ・参加受付けは

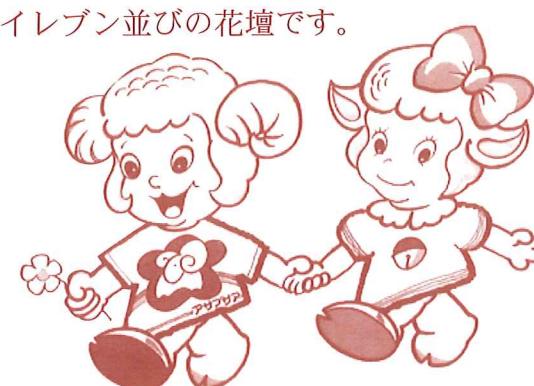
TEL 728-3700・Cafe 亜麻人まで。

創造の花・ラペリスフラワー

ラペリスとは、ラテン語で永遠の象徴とされていた石を意味する「ラピス」から派生しました。「永遠の花」とも訳されるラペリスフラワーは、石の粉を混ぜた精細造形が可能な樹脂粘土を成形、うわ葉を塗り重ねて彩色する工芸です。粘土を焼くことなく、陶器のような質感が出せる創造の花に出会ってみませんか？誰もが新鮮な驚きと感動を覚えます。9月12日は麻生総合センターにお出かけください。

亞麻咲きますよ～！

2年目となる「亜麻のフラワーロード構想」は、JR 新琴似駅前から麻生緑地公園までを多年草や一年草の亜麻で飾ろうと実施していますが、7月に蒔いた繊維用の亜麻が8月下旬から開花期を迎えます。花壇栽培なので茎高はありませんが、つかの間の開花は楽しめそうです。朝から半日程で散ってしまいますのでお見逃し無く！場所はあさぶ商店街駐車場(麻生5)と麻生7のセブンイレブン並びの花壇です。



防災の備えは万全ですか？防災グッズの点検や近くの避難場所を確認しましょう！

男の一人言 "とんだハプニング"

歯科開設以来のカルテを整理していると、当時の患者さんの顔が浮かんでくる。名前と顔が一致しないことも多い。そんな中にも印象に残る忘れられぬ患者さんがいた。今から10年前ほどのことである。50才半ばのM氏が初診で来た。見事なまでに髪が黒々フサフサで、男前の顔立ちだった。通常通り問診をして診療台に仰向けになった。診察をするやいなや、そのM氏の左手が頻繁に顔を抑えているのだ。しばらくして、その理由が理解出来た。当時には珍しく私自身も初体験だったので、頭上の物がずれては大変と思い、細心の注意と気遣いをして診療を行った。その物には決して触れぬ様。自分の体を思い切り前かがみにし、足は爪先立ちの体制にして奮起したはずだったが…。

私がその場から離れて作業していると、突然M氏が起き上がった。何か慌てて探し物をしている様子だ。ふつと見ると、M氏の頭上にあった黒髪がなくなっていた。私の下腹部あたりにM氏の視線を感じる。もしやと手で確認すると、あろう事に私のズボンのチャックに、その黒髪が張り付いているではないか。側にいた助手の女性が笑いをこらえている。すぐにお返ししたくとも、黒髪はしっかりとからまつ離れようとはしない。ついに、持主と借主は別室に行った。M氏は私の前に膝まづき、いとおしむ様にからんだ髪の毛をほどき始めた。男同士のこの光景を他人には決して見せまい。約10分間は長かった。やっとM氏の頭上にお返しする事が出来た。二人は喜びと気まずさに会話はなかった。M氏の髪のない顔と髪のある顔が懐かしく思い出される。あれ以来、男性患者の黒髪には注意を払っている。そんな私も薄くなつた頭頂部をいとおしく思うこの頃である。

五月風太郎

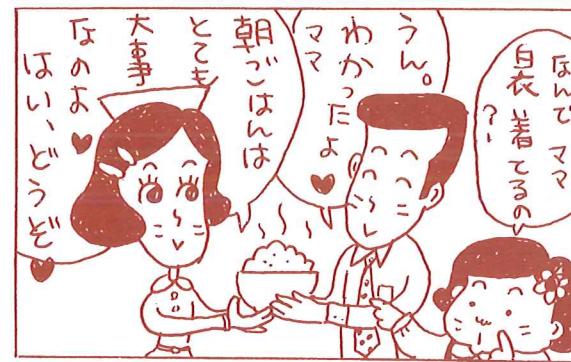
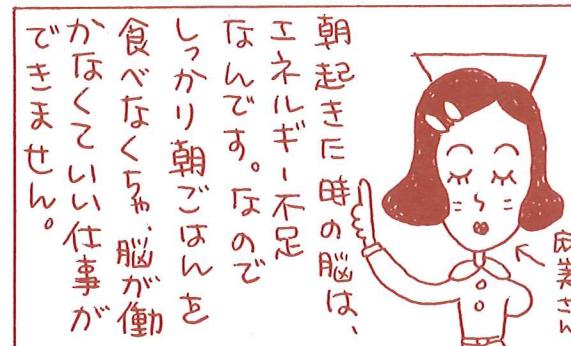
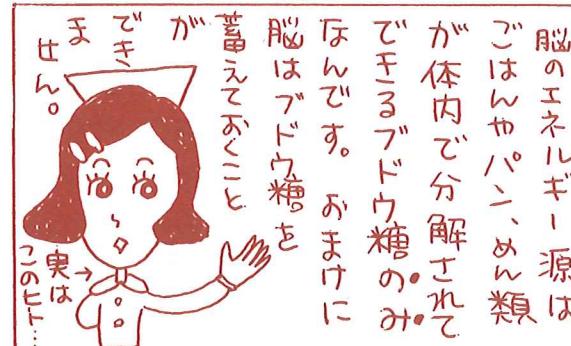
三世代交流広場「Cafe亜麻人」ご案内

メニュー：◎コーヒーなど飲み物250円
 ◎日替りケーキセット500円
 ◎スポット保育1時間1,000円
 ◎貸室2時間1,000円
 ◎レンタルBOX1枠500円
 *手づくり作品展示即売コーナーです。

住 所：麻生町6丁目セブンイレブン2階
 *エレベーター有り

営業時間：月～金は10時から17時
 土曜は15時まで、日曜祝祭日休み
 電 話：728-3700、707-9923
 (あさぶ商店街)

麻生義造物語 作・ひけい



編集後記

「YOSAKOI ソーラン祭り」は久々の快晴に恵まれ、踊り子さんの汗と観客の声援が飛び交う熱い競演になりましたが、今夏の暑くて湿っぽい天候に体調も根負けしそうです。残暑お見舞いとともに食欲の秋の元気回復を祈念します。

5叉路・138号 平成22年9月1日発行

麻生商店街振興組合 ☎ 707-9923
 〒001-0040 札幌市北区北40条西5丁目山晃ハイツ301
 Eメール：asabusyo@minos.ocn.ne.jp